

令和3年12月号

山中小学校長後藤弘美



令和3年も残すところあとわずかで新年を迎えます。コロナウィルス感染の状況がこのところ落ち着き、ようやく安心できるかと思っていましたが、またもや新たな変異ウィルスが出現してしまいました。今後どのようになるかは分かりませんが、脅威はまだまだ続くものと考え、対策は継続していきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、この2学期は、運動会やマラソン大会、バス遠足(1~4年生)や大野市自主プラン(5、6年生)、授業参観と学校保健委員会など、様々な学校行事を行うことができました。



また、学年でも、山中の街中に出かけたり、ゲストティーチャーをお招きして学習したりと活発な教育活動を行うことができました。毎日の時間割での学習に加え、これらの活動が子どもたちの意欲を高め、成長につながっていったと考えています。保護者の皆様におかれましても、子どもたち自身が2学期の成長をしっかり実感し、さらに3学期もがんばって自分の良さを伸ばしていこうという意欲を持てるよう、子どもたちへの温かい声かけをお願いいたします。保護者、地域の皆様方の温かなご支援、ご協力のおかげで子どもたちは無事に2学期を終えることができます。本当にありがとうございました。

間もなく、17日間の冬休みとなります。年末年始はご家族の距離が一段と縮まる時期となり、子どもたちにとって何より楽しいお休みになることかと思います。

来る令和4年が、皆様にとって良き年となることを心よりお祈り申し上げます。

## 「ロボレーブ加賀大会2021」に参加しました!

毎年加賀市で開催されているロボレール大会が、加賀市スポーツセンターにおいて、11月27日、28日の2日間にわたって開かれました。今年度は6年生の1チームが、2分以内に迷路を完走できるようにプログラミングして得点を競うアメイジングにチャレンジしました。計測ごとにプログラミングで微調整をし、かなりコースを進めることができ、3人で頑張ることができました。



## お米の収穫感謝祭を行いました(5年生)

12月9日(木)に、米作りをお世話して下さった菅谷町の幸前さんと林さんをお招きして、5年生が「収穫感謝祭」を行いました。子どもたちは、総合の時間に「お米プロジェクト」として、田植え、稲刈りの体験を含め、米作りについていろいろ調べたり考えたりしてきました。感謝祭に向けては、メッセージカードやお米カルタ、「こめたろう」の劇などを企画し、グループごとに準備を進めてきました。

当日は、「こめたろう」の楽しい劇と、劇の中でカルタの 場面をつくり、幸前さんと林さんにも参加していただいて、 みんなで手作りの「お米カルタ」を楽しみました。会の最 後には、子どもたちのメッセージカードをお渡しし、お二 人から米作りの大切さやなどついて子どもたちお話しして いただきました。

本当にありがとうございました。







## みんなを笑顔にするスマイルたっきゅうびん

12月4日~10日の人権週間に合わせ、一人一人の人権意識を高め、思いやりの心や命を大切にする心を育てるための人権について考える取組を行いました。年間を通して、人権教育については子どもたちの心に響くように、道徳や話し合い活動



を含め学校教育全般で行っていますが、この期間は特に子どもたち自身の意識を高めたいと 取組を続けてきました。

今年度は、実行委員会の企画として「みんなを笑顔にするスマイルたっきゅうびん」のポストを設置し、友だちの良いところや感謝を手紙に書いて届けました。この活動で、友達の良いところを見つけるということ(他者理解)、自分の良さを友達から認めてもらえるということ(自己肯定感)の大切さを意識できたのではないかと思います。

今後も人権感覚を身につけ、『自分の大切さと共に,他の人の大切さを認める』ということができる子どもたちに育っていって欲しいと考えています。

## おめでとう!よくがんばりましたね。

☆石川県児童硬筆書写作品コンクール

〇特選 1年 勝木 彩晴 2年 岡田 匡矢 3年 菅野 由茉

4年 河田 光梨 5年 河之形 藍里 山田 逢月 6年 潮津 明体

〇入選 1年 中谷 美寿々 2年 澤田 倫椛 3年 山本 花菜

4年 上山 粋生 5年 上山 桔生 6年 河田 心奈美